

奄美大島5市町村 共同メッセージ
～「奄美大島コロナ警戒レベル」“5”から“4”への引下げに際して～

この夏、奄美大島は、これまでにない新型コロナウイルスの感染拡大に直面し、令和3年8月18日に「奄美大島コロナ警戒レベル」を最大の5に引き上げ、危機感をもって様々な対策やご協力をお願いしてまいりました。

この度、島内における感染者の減少や、全国における緊急事態宣言の解除、また県におけるまん延防止等重点措置の適用解除を踏まえ、奄美大島新型コロナウイルス対策本部会議において、10月1日からレベルを「4」に引き下げることを決定いたしました。

この1か月余り、奄美大島でもクラスター（集団感染）が発生するなど、多くの方々の感染が確認されました。感染された方々に対してお見舞い申し上げますとともに、現在も療養中の方々の一日も早いご快復をお祈り申し上げます。

これまでの間、市町村による公共施設閉館措置等にご理解をいただき、感染防止対策に取り組んでいただいた全ての皆様、県による時短要請へご協力をいただいた飲食店をはじめとする事業者の皆様に、心から感謝申し上げます。

また、緊迫する医療提供体制を維持するためご尽力いただいた医療関係者の皆様、島外搬送にご協力いただいた海上保安部及び自衛隊の皆様に対し、衷心から敬意を表します。

新型コロナウイルス対策は新しい局面を迎え、全国的に経済回復と予防の両立を目指しているところではありますが、この奄美大島におきましては、医療提供体制や移送手段など、離島ならではの環境があることを忘れてはなりません。

特に、奄美大島におけるこの夏の感染拡大におきましては、家族内感染が多数確認されたことも大きな特徴です。大切なご家族、職場や学校、地域を守るため、引き続き、マスク着用や手指消毒、換気の徹底といった基本的な感染防止対策への心がけをお願いいたします。

全国的にも秋から冬にかけての感染の再拡大を懸念する専門家の声もごございます。ワクチンを接種しても感染の可能性があるとのことですので、接種をされた場合も引き続きの感染対策に取り組んでいただくとともに、未接種の方には積極的なワクチン接種へのご協力をお願い申し上げます。

これまでにない奄美大島での感染拡大も、皆様方のご協力により一定の落ち着きが見えてきたところです。今後も島民一体となって、感染防止対策に取り組んでまいりましょう。

令和3年9月30日

奄美市長	朝山 毅
大和村長	伊集院 幼
宇検村長	元山 公知
瀬戸内町長	鎌田 愛人
龍郷町長	竹田 泰典